

「佐渡金銀山」保存・活用行動計画  
平成29年度事業 点検・評価調書

3-19

3-19

|           |  |      |        |                                |
|-----------|--|------|--------|--------------------------------|
| 章         | 第3章 佐渡金銀山の保存管理   |      | 取組項目   | 地域における景観形成                     |
|           | 節  |      |        |                                |
| 事業(施策)名   | 19 市民を対象とした良好な景観に関する啓発活動   | 事業主体 | 佐渡市建設課 |                                |
|           |  |      | 関連団体   | 県都市政策課、佐渡地域振興局地域整備部、佐渡市世界遺産推進課 |
| 事業実施期間    | H28～H34  |      |        |                                |
| 事業概要      | 【事業目的】<br>景観保全に関する市民の理解促進により、地域における良好な景観形成を図る。   |      |        |                                |
|           | 【事業内容】<br>地域における良好な景観形成に向けて、地域が協働し、主体的・継続的に取り組むことができるよう啓発活動を行う。  |      |        |                                |
| ⑳ 事業計画と実績 | 【29年度計画】<br>市報(8月、2月号)で、市報景観条例・景観づくり助成事業の周知を図るとともに、8月より年度末までケーブルテレビで届出制度について周知する。<br>事業所を対象に景観計画説明会(平成30年2月実施予定)を開催する。                         |      |        |                                |
|           | 【29年度実績】<br>8月、2月の市報で市条例による届出制度について周知した。<br>8月から年度末まで、ケーブルテレビにて届出制度について周知した。<br>景観づくり助成事業(生垣等設置奨励事業)の申請が1件あった。<br>平成30年2月に事業所を対象に景観計画説明会を開催した。 |      |        |                                |
| 課題・今後の取組  | 【課題】<br>市民の理解促進により、協働した景観形成を図っていくことが必要である。   |      |        |                                |
|           | 【今後の取組】<br>住民の景観まちづくりの意識啓発を目的に、届出者や代理者との協議・調整を行い、景観に配慮した外観への誘導を図る。   |      |        |                                |
| 事業評価      | 【事業の達成度】<br>{ a (b) · c }  |      |        |                                |
|           | 【事業実施の効果】<br>{ a (b) · c }   |      |        |                                |
|           | 【総合評価】<br>{ A (B) · C }  |      |        |                                |

a: 進んでいる。高い。  
b: 概ね順調。概ね適切。  
c: 遅れている。低い。

A: 計画を上回る進捗で、十分な成果が得られている。  
B: 概ね計画どおり進んでおり、一定の成果が得られている。  
C: 計画から遅れが見られ、十分な成果が得られていない。